

<全体構想図>

学校における危機管理

事前の危機管理 予防する	個別の危機管理 命を守る	事前の危機管理 復旧・復興する
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; background-color: #FFD700; padding: 5px; margin-right: 10px;">体制整備</div> <div> <p>① 点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ○計画的な点検の実施 ○事故等情報を生かした点検 ○関係機関と連携した点検 <p>② 避難訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ○目的を明確化した点検 ○地域関係機関等と連携した訓練 <p>③ 教職員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校安全の中核となる教員の育成と校内研修の充実 <p>④ 安全教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全に関する資質・能力の育成 ○教育活動を通じた取組 </div> </div>	<p>① 事故等発生時の対応の基本</p> <p>② 問題行動への対応</p> <p>③ 不審者侵入への対応</p> <p>④ 交通事故への対応</p> <p>⑤ 気象災害への対応</p> <p>⑥ 自殺予告への対応</p> <p>⑦ 地震・津波・原子力災害・Jアラートへの対応</p> <p>⑧ 食物アレルギーへの対応</p>	<p>① 事後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒の安否・所在確認 ○引き渡しと待機 ○教育活動の継続 <p>② 心のケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康観察によるストレス症状等の把握と対応 ○外部機関と連携した心理的不安の解消 <p>③ 調査・検証・報告・再発防止等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○調査による原因究明 ○調査結果に基づく再発防止策 ○保護者等への丁寧な説明と継続的な支援

「事前の危機管理」がその後の対応全てにつながる。心構えと準備が重要である。

<鹿町中学校>

事故等発生時の対応の手順

【対応方針】 1. 生徒の安全確保、生命維持最優先 2. 冷静で的確な判断と指示 3. 適切な対処と迅速正確な連絡・通報

事故等発生

発見者

- ・発生した事態や状況の把握
- ・傷病者の症状の確認（意識、心拍、呼吸など）
- ・心肺蘇生法などの応急手当
- ・協力要請や指示（110番、119番直接通報または、他者への通報）

近くの教職員・生徒等

急行

通報

複数急行
救急補助・連絡

報告

指示
報告

校長（教頭）

指示
報告

教職員

指示・指導

通報

報告

警察や救急車の出動要請

市教委

保護者

急行

医療機関

付添者は随時状況報告

処置

対策本部・指導体制

- 関係者からの聞き取り（各担当）
- 関係保護者への対応（各担当）
- 報道機関への対応（校長）
- OPTA・地域との連携（教頭）
- 生徒への指導（生徒主事）
- 関係機関との連携（教頭）
- 市教委・警察・消防・その他

119

- ①「火事」OR「救急」を伝える。
- ②場所を伝える。
鹿町町下歌ヶ浦1-16
鹿町中学校
- ③ケガ等の内容を伝える。
年齢・性別・意識の有無
- ④名前と電話番号を伝える。

基本的には、質問に答える

110

- ①「事件」OR「事故」を伝える。
- ②時間と場所を伝える。
- ③犯人等の特徴を伝える（車種など）。
- ④被害の状況、事故の様子を伝える。
- ⑤名前・住所・電話番号を伝える。

担架

職員室前・保健室前

AED

職員玄関前・体育館玄関